

## 令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦  
 施策番号：    1-2

局・課名：    南区役所 地域福祉課

<b>事業名</b>	戦傷病者・戦没者遺族等援護(南区)	<b>事業費(千円)</b>	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
		7	7	2,253		
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b> 2020年1月17日変更  戦没者・戦災死没者を追悼し、平和の尊さを訴え続けるとともに、戦傷病者や戦没者遺族の援護増進を図る。	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)		
			R ~ R			
		<b>主な要求内容</b> (単位:千円)				
	<b>【内容】</b>	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
		報酬	0	1,615	会計年度任用職員	
		職員手当等	0	220	期末勤勉手当	
		旅費	1	3	大阪府担当者研修出席等旅費	
		旅費(費用弁償)	0	156	会計年度任用職員通勤費	
		通信運搬費	6	259	勸奨通知等発送	
		合計	7	2,253		
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
<b>【今年度要求のポイント】</b>	法令により5年に一度施行される給付制度(特別弔慰金)。前回は平成29年度で終了しているが、令和2年度は5年に一度の初年度になる。法令により施行される給付制度による申請のため増大する業務量に対応するため会計年度非常勤職員を雇用することにより事務の遂行を行う。	<b>【経過(～元年度)】</b> 第10回特別弔慰金受付開始(～H30.4.2まで) 特別弔慰金国債受渡事務の継続及び次期受付の確認と事務準備	<b>【2年度】</b> 第11回特別弔慰金受付開始(～令和6年度まで) 特別弔慰金国債受渡、申請勧奨	<b>【今後予定(3年度～)】</b> 特別弔慰金国債受渡事務の継続及び次期受付の確認と事務準備		
	<b>その他 特記事項</b>					
	関連事業:					